

(様式1)

令和4年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立浅間小学校運営協議会長

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

- 校長から学校運営の基本方針について説明があり、「保護者が安心して子供を送り出せる学校」、「地域に根差し地域から愛され大切にされる学校」を目指し、「やさしさいっぱい」「やる気いっぱい」「元気いっぱい」の3つのプランで取り組んでいくことを共有することができた。また、「思いやりの心をもつ」「最後までやり遂げる」「安全で健康的な生活を送る」子供像について共有することができた。
- 学校運営の基本方針についての説明がわかりやすく、本校の子ども達の人間性を高めるために適していることを共有することができた。
- 授業の様子を参観したうえで、学校教育目標「自分らしさを輝かせる子」についての説明や、指導の重点内容の話聞くことができたため、それぞれに感じたことや意見を出し合うことができた。

<評価項目2> 学校運営に資する活動について熟議を進めることができたか。

- コロナの関係で協議会の開催ができなかったため、充分とは言えない面が見られたが、つばめ応援団との協力もあり、学習支援や子供たちの安全を守る活動、学校行事の運営補助を進めることができています。

<評価項目3> 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点）

- コロナ禍であっても活動出来ることに取り組むことができ、その結果としてやさしさいっぱい、やる気いっぱい、元気いっぱいへの取り組みを充実させることができた。来年度もコロナ禍の可能性があるので取り組み方法を変化させていく必要があるが、柔軟に対応していきたい。
- タブレットの目的にあった使い方については、親の想いと子供が想っていることに違いがあるが、今後、さらに加速して使っていくと思われるので、継続して活用を強化していくための協議を進めたい。
- 今年度同様、支援の必要な行事、授業支援は引き続き取り組んでいきたい。活動の充実に伴い、保護者からのボランティア登録を増やしていくことで、広がるニーズに対応できる体制をつくっていきたい。